

「2025年日本国際博覧会 会場内デジタルサイネージ設置・配信システム構築等業務」

事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 審査手法

事業者（5者）から提案のあった内容について、選定委員会委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定いたしました。なお、審査にあたっては、令和6年3月27日より企画提案書による書類審査及び令和6年5月8日に事業予定者選定委員会を実施し、選定委員会委員による採点（100点満点）を行いました。

2. 審査結果

（1）最優秀提案事業者（契約候補者）

TOPPAN株式会社

評価点 80.0点

提案金額 199,060,400円（消費税及び地方消費税を含む）

（2）提案事業者（五十音順）

株式会社ジェイアール東日本企画

大日本印刷株式会社

TOPPAN株式会社

株式会社日立ケーイーシステムズ

ピーディーシー株式会社

（3）評価点 ※点数順

80.0点

79.0点

77.7点

75.5点

61.5点

3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

博覧会という特殊性を持った環境での運用について、臨機応変に対応可能なデジタルサイネージが提案できている。緊急時における対応についても、迅速な保守対応ができる体制を構築できている点で優れている。コストパフォーマンスに優れた提案であり、また、SDGsの観点でリユースの提案が認められた。なお、改善を望む点として、レガシー活用や24時間対応について検討いただきたい。

4. 選定委員会委員（五十音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
江口 清司	大阪市高速電気軌道株式会社 執行役員 交通事業本部 副本部長	運用事業者の立場から総合的に審査いただくため。
岡本 匡史	大阪城パークマネジメント株式会社 大阪城パークセンター長施設総務部長	大規模集客施設の事業開発・運営業者の立場から、提案内容について来場者への情報提供サービスの観点で総合的に審査いただくため。
田辺 清人	株式会社集客創造研究所 代表取締役 国際花と緑の博覧会（1990）のほか、各種博覧会の事業計画・運営計画を策定。2005年愛・地球博の事業運営業務プロデューサー補佐	万博開催者の立場から、提案内容について総合的に審査いただくため。
横山 広充 （座長）	大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 システムデザイン工学科 准教授	環境デザインを研究テーマとされている准教授の立場から、筐体設計と配信システムに関する提案内容について専門家の観点から審査いただくため。